

鉄道ピクトリアル

1959年10月号 Vol. 9 No. 10

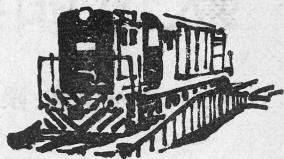


表 紙 「秋風切つて」 鈴木 靖人

グラフ

「こだま」に挑む	近畿日本鉄道提供	7
日光準急用デラックス電車	久保 敏・星 晃・編集部	8
ビスタカーニュールック	高橋 弘	10
都電点景	辻本 操・宮田 雄作	31
オールドタイマーの懇い	辰馬 健	32
軽便列車	湯口 徹	33
台風一過	曾根 悟	34
伸び行く小田急〔1〕	宮松金次郎	36
相模野をゆく	太田俊太郎・柴橋 達夫	38
わだいのくるま…(59)	…交直両用電気機関車 ED46形	59

トピック	交直両用電気機関車 ED46形展示・日光準急用特別電車も展示・ディーゼル準急「しらはま」号・江若鉄道のお召列車・都営地下鉄隅田川工事・新しくなる梅田駅・旅の新生活運動・京阪電鉄のスーパーカー	60
フォト	一落成・タイ国向気動車・準急「はまな」号運転・川車で竣工した日光特別電車・骨組を現わした大阪駅0番ホーム・がら空きの「びわこ」号	
わだいのくるま…(60)	…762 mm 軌間新連節電車4400形	62

記事

今月の話題「国鉄9月22日から時刻改正」	3	
鉄道開業を支えた二人	井上万寿蔵	4
東京の駅名をたずねて〔4〕	小熊 米雄	6
日光線準急のデラックス電車	星 晃	11
日光線電車の運転計画		14
都電見聞録〔1〕<戦災から現在までのあゆみ>	江本 広	15
機関車銘板考〔その5〕	川上 幸義	19
エチケット・モデル列車とは	田崎乃武雄	22
新編日本鉄道史〔5〕	川上 幸義	24
特急「はつかり」誌上案内 急行列車の巻〔17〕	M T 生	28
34年度の時刻改正の大要		30
小田急電鉄〔上〕私鉄車両めぐり〔37〕	生方 良雄	39
現有私鉄電気機関車通観〔6〕	吉川 文夫	44
切手に見る各国の鉄道〔9〕	荒井 誠一	48
台車のすべて〔13〕	吉雄 永春	50
質問に答える		54
読者短信		56
鉄道の話題		58
車両の動き、新設列車愛称名一覧		63
国鉄貨物列車にも愛称、TTKだより、後部車から		64

今月の話題

国鉄9月22日から時刻改正

国鉄では10月1日実施の予定であった34年度のダイヤ改正を、日光線電化工事が予想外に早まったのを機会に、9月22日を期して全国的に急行、準急列車などの新設、スピードアップなどを広範囲に実施する。

こんどの時刻改正による増発キロは16,600キロで、8月1日現在の設定キロ79万キロに加え80万キロを突破し、戦争直後の20万キロに対し約4倍となり国鉄空前のキロ数を示すに至った。主な特徴つぎのとおり。

①新設急行列車本数は上下10本、新設準急は46本計56本。このうち急行上下2本、準急42本を気動車化した。新設列車には東海道線回りの初の東京—金沢間「能登」東京—新宿間「那智」東京—大阪間不定期寝台列車「あかつき」京都一大分間、「くにさき」や、初の気動車急行上野—仙台間「みやぎの」などがニューフェース。

②日光線電化による新鋭準急「日光」「中禅寺」「なすの」の3電車が本格的観光電車として登場。

③第1・第2「こだま」の性能を生かして東京—大阪間でそれぞれ5分および10分の短縮を行なう。

④東京—名古屋間に準急「新東海」名古屋—大阪間に準急「第1・第2伊吹」を新設し、東京—名古屋間30分、名古屋—大阪間10分の短縮を行なう。

⑤線路と燃料の改良によって上野—青森間の特急「はつかり」のスピードアップを行ない、さらに青函船車連絡時間を縮めて上野—札幌間で下り47分、上り1時間24分の短縮を行なう。

なお、貨物列車関係は11月5日。

表 紙 「秋風切つて」 鈴木靖人
日光一今市間にて 34-9-9
カメラセミミノルタP形 レンズ
プロマーフ3.5
絞f 8^{1/200} フィルム フジSS